

TDU *Agora*

特集

令和4年度 大学院修了式・大学卒業式を挙行……………1

CONTENTS

TOPICS ……………	3	News ……………	5
キャンパスよもやま情報 ……………	4	Information ……………	7



大学院修了式・大学卒業式の記念撮影



特集

令和4年度 大学院修了式・大学卒業式を挙行

3月18日に日本武道館にて、「令和4年度 大学院修了式・大学卒業式」を挙行し、大学院博士課程14名（課程による博士13名、論文による博士1名）、大学院修士課程476名、学部生1,897名が本学を巣立ちました。

小雨降る肌寒い天候の中、例年より早く開花した桜に迎えられ、修了生、卒業生が日本武道館に入場しました。新型コロナ対策として設けられたご家族の入場制限が4年ぶりに無くなり、土曜日の開催も手伝い、多くのご家族に参列いただきました。また、出席できない方等のために式典の様様をライブ配信しました。

式典では、はじめに、管弦楽団の演奏とグリークラブの斉唱による校歌清聴がありました。

次に、射場本忠彦学長から式辞が述べられ、「自ら進む道を見定め、社会に貢献する自立した人になるため



射場本学長 式辞



石塚理事長 祝辞

の心構えとして重要なことは、「何が正しいか、何をすべきかを自分で考え、批判し、判断し、失敗を恐れずに行動すること。その結果は自分で引き受け、自分で責任を持つ」ことと考える。科学技術の進化は急速で、社会変化も激しく、将来を予測できない時代を迎えている中で、人の心を理解し『技術は人なり』のマインドを備えた技術者として、「技術で社会に大いに貢献される」ことを切望します。」「一生につなぐ毎日は東京電機大学にある」とはなむけの言葉が贈られました。

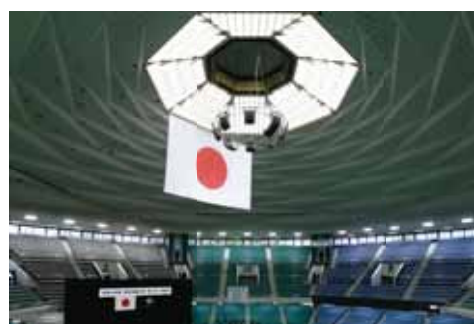
続いて、大学院・大学の学位記授与並びに初代学長丹羽保次郎先生のご功績を記念し、在学中に優れた研究業績等をおさめた学生に対し丹羽保次郎賞の授与、本学において特に優秀と認められた学生に対し学長賞の授与がありました。各専攻・学科等の総代及び各賞受賞者の代表等は学位記並びに表彰楯を受け取りました。

また、石塚昌昭理事長並びに上西栄太郎校友会理事長から、それぞれ「誠実に職務をこなし、また、信念をもって主張をし、人の言葉を真摯に受け止められる度量をもった技術者として成長していただきたい」、「先生方・同窓生・校友会との関係を切れ目なく持っていただきたい。校友会は皆様方(修了生・卒業生)の力を必要としています。」との祝辞が述べられました。

その後、卒業生を代表して工学部機械工学科の村片健人さん、情報通信工学科の鈴木愛理さんが『技術は人なり』という言葉を抱き、世界に貢献できる人間になれるよう、精進していく決意です。」と謝辞を述べました。

最後に、管弦楽団によるハンス・クリスチャン・ロンビ作曲「コペンハーゲン蒸気鉄道のギャロップ」の記念演奏が終了すると、壇上の先生方は、修了生・卒業生の間を歩いて退場しました。

コロナ禍という厳しい環境を乗り越えた修了生・卒業生の皆様の今後の活躍を祈念します。



地域向け防災講演会 ～バーチャル浸水想定体験から学ぶ～

「知る！早期避難の大切さ」

研究推進社会連携センター（地域連携担当）



CGによる北千住駅東口の冠水前と冠水時の画像

研究推進社会連携センター（地域連携担当）では、本学の教育・研究成果を社会や地域への還元を目的に様々な講座等を開講しています。2月25日に東京千住アネックスにて、地域住民の方々向けに、防災について考えるための講座を開講しました。

本講座は未来科学部 情報メディア学科 高橋時市郎教授、総合研究所 千葉克助教とビジュアルコンピューティング研究室の学生達の協力のもと、研究活動で得られた最新の知見とVR技術を活用した仮想空間での体験を交え、早期避難や日頃の災害対策について考えるきっかけを提供し、地域貢献に寄与することを目的としたものです。

当日は、地域連携担当より大学紹介、高橋教授よりVR技術について講義を行った後、ご参加の方々に実際にVRゴーグルを装着してもらい、区内3ヶ所（北千住駅東口、北千住駅東西自由通路、本学東京千住アネックス入口付近）で浸水が発生したケースを仮想空間で体験してもらいました。浸水0m～5mで変化する様子を360°確認できる体験をした参加者から、普

段見慣れた場所が、水深が上がるにつれ変化していく状況を「とてもリアルに確認できた」、「想像以上に高くまで水が上がるとは!」、「普段何気なく見ている縁石、マンホールや自転車が障害になることが解った」等々、驚きとともに浸水発生前避難の大切さを実感したとの声がありました。

足立区洪水ハザードマップでは、想定し得る最大規模の降雨によって荒川のいずれかの場所が氾濫した場合、浸水5m以上とされている地域が多くあります。中でも荒川、隅田川に囲まれた千住地区は早期立ち退き避難が必要な区域であり、浸水継続時間が2週間以上とされています。ただ実際に浸水5m以上の状態を体験することは不可能で、想像するのも難しいのが実情です。今回、参加して頂いた方々には、浸水時の状況を仮想空間で体験したことで早期避難や日頃の災害対策について真剣に考えるきっかけになったのではないのでしょうか。

地域連携担当では今後も、地域の方々の安全、安心に寄与するための活動を続けて参ります。

※本活動は足立区環境基金の助成を受けて実施しています。



VR技術についての講義



VRゴーグルを装着し仮想空間を体験

東京千住キャンパス **Practical English for Global Engineers**



コロナ禍においてオンラインでの開講となっていましたが、2020年2月以来3年ぶりに東京千住キャンパスで対面によるPractical English for Global Engineersを実施しました。2月13日から17日までの5日間の集中講義で、講師は協定校であるオーストラリアのクイーンズランド工科大学から来日されたLisa Brown Brega先生、Rachel Greig先生です。大学院進学予定者ならびに大学院修士1年生の合計23名が受講しました。この講義はグローバルに活躍できる研究者を目指して、英語でのディスカッション、プレゼンテーション能力を向上させることを目標としています。今後、国際学会での研究発表、海外留学など、実践で役立つことを期待しています。国際センターでは、このほかにも学生の英語能力向上、グローバル化を推進するための講座を開催していきます。

(国際センター 宍戸)

埼玉鳩山キャンパス **得意な分野で地域貢献**



2月27・28日に北坂戸公民館で「スマホ操作講座」を開催しました。今回は、同地域の活性化に取り組む共通教育群 中島浩貴准教授を中心に、学部生3名が講師となり、受講者16名に「防災情報の入手方法」「LINE等コミュニケーションツール」について実習を行いました。講師を務めた学生は「教えることを通じて、地域活動への参加の意義を学ぶことができ、貴重な経験だった」と感想を寄せてくれました。今後も学生達の地域貢献活動に期待しています。

(理工学部事務部 杉山)

令和4年度 中学校・高等学校卒業証書授与式

東京小金井キャンパスにおいて、3月15日に高等学校第72回(卒業生257名)、3月20日に中学校第25回(卒業生146名)の令和4年度卒業証書授与式を挙行了しました。昨年度は卒業生1名につき保護者1名の参加でしたが、今年度は保護者2名まで参加できる形となりました。

今年度の卒業生は、新型コロナウイルス感染症の流行による全国一斉休校から始まり、入学式も中止となり、初めてホームルームで顔を合わせたのは6月でした。その後の学校生活も、様々な活動において制限がかけられました。そうした中でも現実をしっかり受け止め、学校行事やクラブ活動などお互い知恵を出しあい、創意工夫して取り組む生徒の姿はとても頼もしく見えました。この3年間の学校生活で経験したことは、これからの長い人生の中できっと役に立つものと信じています。

卒業生の皆さんが新たな進路で活躍されることを祈念いたします。

(中学校・高等学校事務室 和田)



高等学校 卒業証書授与



卒業生保護者より教員へ花束贈呈



中学校 卒業生による感謝のボード

研究推進社会連携センター

丹羽保次郎記念論文賞

2月18日に東京千住キャンパスで行われた令和4年度学校法人東京電機大学学術振興基金各賞授賞式にて、「丹羽保次郎記念論文賞」の表彰を行いました。本論文賞は、本学の初代学長 故丹羽保次郎博士の功績を記念して、電子通信工学関連分野（情報工学、電気工学等の関連分野を含む）に属する大学院生を中心とした若手研究者の優れた論文に授与するものです。今年度は、2篇の受賞論文を決定しました。



国際センター

春季短期英語研修参加者 QUT に向け出発

2022年3月以降、新型コロナウイルス感染症拡大の影響からオンライン講義を中心に実施してきた春季、夏季の短期英語研修は、3年ぶりに現地を訪問して研修が再開されました。2月18日にオーストラリア・ブリスベンにある本学協定校クイーンズランド工科大学（QUT）に向け、13名の参加者が羽田空港を出発しました。東京の2月の平均気温が10度を下回る中、気温30度の真夏のブリスベンに向け、期待に胸を膨らませでの出発となりました。3週間にわたる研修中、英語能力の向上だけでなく、現地の観光や文化体験、ホストファミリー、協定校学生との交流など、多くの経験を積んで来ていただくことを願っています。



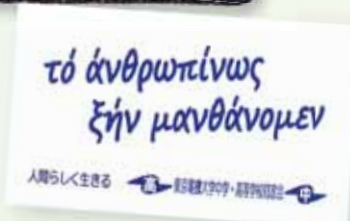
校友会だより

「はたちのお祝い」記念品贈呈

中学・高等学校同窓会では、20歳（はたち）を迎えた卒業生へのお祝いとして成人の日に「印伝名刺入れ」をお送りしています。

なめして染色を施した鹿皮に漆で柄模様を描いた革製品を「印伝」といいます。現在その製法が残っているのは山梨県だけで、甲州印伝は特産の工芸品として知られています。インド（印度）から伝わったことにより、「印伝」と呼ばれます。

「印伝名刺入れ」贈呈は、同窓会主催「はたちの祝い」合同クラス会がコロナ禍で開催できず、やむなくはじめたことなのですが、思いがけず卒業生から好評をいただき、3年目となる今年は、283名の卒業生にお送りしました。怪我の功名ではありますが、これが伝統となり続いていくと良いと思います。



今年はひょうたん柄、校訓カードを添えて。



ピックアップ! 出版局



★出版局より、新刊の紹介や話題の本、イベントなどのホットな情報を掲載!

2023年2月の新刊は2点となります。



未来とつながる工学入門

東京電機大学 編 B5判・132頁 定価2,420円

理工系学生がどのように学ぶか、また学ぶにあたって必要な事項は何かをまとめたテキスト。教養やエッセンスが詰まっている。



電気法規と電気施設管理 令和5年度版

竹野正二 著 A5判・336頁 定価3,080円

電気関係の法令に重点を置き、電気関係の初学者向けにやさしく解説。また第2～第3種電験受験者が習得しておかねばならない基本的な事項をまとめた。

<ピックアップ! 重版本>

高校から大学、技術者のための教科書や高度専門書、電子工作、自学自習書、読み物など、利用者の要望に応えるために重版を決定した書籍をご紹介します。今回はロングセラー本をご紹介します!



たのしくできる Arduino 電子工作

牧野浩二 著 A5判・160頁 定価2,200円

簡単に扱える Arduino マイコンの入門書。最小限の部品追加で、センサやモーターなどを接続して制御ができる。センサによる計測やロボット制御が簡単にできる。



第一級陸上無線技術士試験問題集 第4集

吉川忠久 著 A5判・360頁 定価3,190円

最新の出題傾向を分析し、掲載問題を全面的に見直し。間違えやすい問題には詳しい解説と解法のポイント・テクニックを記載。

★出版局ではメールマガジンを配信しております。ご希望の方は、下記 URL よりご登録ください!

<https://web.tdupress.jp/mailmagazine/>



幼子の両手に余す手毬かな
物忘れ進む御祖母の手毬唄
亡き妻を想い今年も雑煮食う

教職員親睦会「千住俳句会」

七美男(松田七美男)
明(井川明)
陽一(阿部陽一)

偉人の履歴書 vol.6



近代数学界に大きな影響を与えた
インドの天才数学者

シュリニヴァーサー・ラマヌジャン

Srinivasa Ramanujan

●1887-1920

「神についての思索を
表現しない方程式は、
僕にとって無価値である」

- 1887年 南インドで生まれる。15歳の頃、数学に興味を持つ。その後、マドラス港湾局の経理事務の仕事に就く。
- 1913年 上司の勧めで出した手紙がケンブリッジ大学のハーディ教授の目に留まる。
- 1914年 イギリスに渡る。ハーディとともに新しい定理を次々と発見する。
- 1917年 結核になり、さらに精神が弱り自殺未遂。
- 1919年 インドに帰国。マドラス大学教授となるが、病状は悪化。
- 1920年 32歳で逝去。

東京電機大学編『偉人たちの挑戦1』東京電機大学出版局, 2022年, p69. イラスト:宮島幸次

Information

東京電機大学同窓会公開講演会

一流選手が生まれる条件 ～運気を上げる考え方～

講師 バレーボール元日本代表 川合 俊一 氏

東京電機大学同窓会が公開講演会を開催します。

バレーボール界のプリンスと言われ、ロサンゼルス(1984)、ソウルオリンピック(1988)に2大会連続で出場し、現在はバレーボール解説者、タレントとしてもご活躍されている川合俊一さんに講演いただきます。入場は無料となります。ぜひご参加ください。



講師の川合俊一氏

日 時 4月22日(土) 13:00～
場 所 東京電機大学東京千住キャンパス1号館2階 丹羽ホール
演 題 一流選手が生まれる条件 ～運気を上げる考え方～
入 場 無料(申し込み不要、当日直接会場へお越しください)
定 員 180名(先着順)別途オンライン配信もあり。
お問合せ 一般社団法人東京電機大学校友会事務局
TEL:03-5284-5140(月～土曜日 午前9時～午後5時)



詳しくはこちらから

※内容についてはコロナ禍の影響により変更になる場合がございます。

大学院先端科学技術研究科

博士号取得者の紹介動画を公開



博士号取得者の紹介動画を公開しました。

動画では、博士号取得者の取得までの道程や取得後のキャリアを紹介しています。YouTubeチャンネルでご視聴いただけます。ぜひご覧ください。



YouTubeはこちらから

編集後記

3月18日に大学院修了式、大学卒業式が執り行われました。今年度はご家族等の付添者も人数制限なく入場可能となり、ご子女の晴れやかな姿をご覧いただくことができました。修了・卒業、誠におめでとうございます。社会に巣立つ皆様のご健勝とご多幸を心よりお祈りしております。

TDU

学校法人東京電機大学 (総務部企画広報担当)

〒120-8551 東京都足立区千住旭町5番

TEL. 03-5284-5125 FAX. 03-5284-5180

E-mail: soumu-kikaku@jim.dendai.ac.jp

https://www.dendai.ac.jp/



この印刷は環境保護の為、印刷に伴う廃液を排出しないシステムで印刷されています。